7月の園だより

令和7年7月
こぐま保育園

今年は観測史上最も早い梅雨明けとなりました。水不足等が心配されますが、子どもたちにとっては、うれしくて楽しい夏がやってきました。今年度も安全面には十分配慮しながら、存分に夏の遊びを楽しんでいきたいと思います。

子どもたちが大好きな水遊びに泥んこ遊び…今月は、遊びについて紹介したいと思います。

7月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
		1 プール開き	2 ほし 合同リズム	3	4	5
6	7 雑巾集金	8	9	10 安全診断日	11	12
13	14	15	16	17	18 身体測定	19
20	21	22 身体測定	23 七夕のつどい→	24	25	26
27	28 避難経路訓練	29	30 ほし いも遊び泊→	31		
			(吉栄の畑でいも遊びをして保育園で泊まります)			

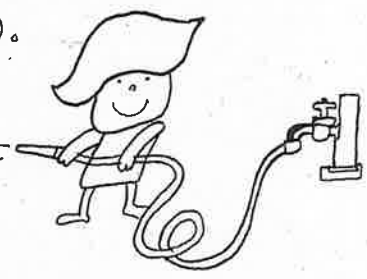
- 廃品回収は7/14(月)～18(金)です。
- 7月、8月の弁当デーはありません。

―石をおもちゃにする力―

おもちゃ、玩具とは、一般に子どもの遊び道具を指す言葉ですが、作られたものでなくても子どもがおもしろがれば、それがおもちゃになります。たとえば、河原の石を拾って川に投げる…おもちゃがなくても自分たちで即興的に遊び道具にしてしまう力が昔の子どもたちにはけっこうあったのです。石は究極の「低刺激」の遊び道具です。与えられた遊びを享受するだけというのは、想像力も創造力も養うことができません。「低刺激」なもので、もっと自由に、自分たちで考えながら遊ぶほうが子どもの育む力は活性化されるのです。

粘土が置いてあれば、子どもはそれをいじって何かを作りたくなります。その素朴な感覚を大切にする。創造力といった特別な能力を身につけさせるというよりは、何かを作らずにはいられない感性をそのまま育んでやりましょう。形のないところから何かを作ること、無から自分の手で何かを生み出すことの楽しさ、快感をたくさん味わえるようにしましょう。

『遊ぶ力は生きる力』齋藤 孝 著より



子どもたちが求めていく水や土も低刺激であり、自由自在に変化する最高の玩具ですね！

おしらせ

七夕のつどいについて

日時：7月23日(水)、24日(木)
場所：こぐま保育園

23日は赤塚神楽、ほしぐみ出し物
24日は、ほしぐみによるお店屋さんを計画しています。

- 23日はほしぐみの保護者さんのみ、1名の参加となります。
- 全園児にクッキーとヨーヨーのお土産があります。

お礼

先日は暑い中、すみれ～ほしぐみの保護者の皆さまには、草とり、溝掃除、プールの運搬等にご協力いただきありがとうございました。

プール開きについて

7/1(火)にプール開きをします。下記の約束を守って楽しいプールにしましょう。ご協力よろしくお願いします。

- プールの○、×について
(すみれ～ほしぐみ)生活表のプール欄に○、×の記入と、×の場合はその理由も記入してください。記入がないと入れません。
(あんず～たんぽぽぐみ)普段通りの水遊びをします。プールの○、×はいりませんが、下記の症状がある場合は担任にお知らせください。
- 次の場合はプールに入れません。
〔伝染性の病気(皮膚病、結膜炎、とびひ、中耳炎など)
発熱、咳、鼻水、頭痛、腹痛、下痢などの体調が悪い時〕
- 準備物については各クラスのおたよりをご確認ください。
- 感染予防にもなりますので、耳掃除、つめ切り、髪を短くするなどご協力ください。